

令和3年度 金沢大学建設工事等入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和3年9月29日(水) 金沢大学新学術創成研究機構インキュベーション施設1階 セミナー室	
委員	委員長 佐藤 考一(金沢工業大学教授)	
	委員 沖野 陽平(弁護士)	
	委員 柴 義公(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	令和2年9月1日 ~ 令和3年8月31日	
抽出案件(合計)	4 件	(備考)  今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
工事(小計)	3 件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定 対象工事)	1 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
随意契約 (予定価格省略)	0 件	
設計・コンサルティング業務 (小計)	1 件	
公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0 件	
標準型プロポーザル方式	0 件	
一般競争入札	0 件	
随意契約	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(別紙)

意見・質問等	回答
<p>1. 金沢大学及び北陸先端科学技術大学院大学において発注した建設工事について(報告) (金沢大学から資料1, 2に基づき説明)</p> <p>2. 金沢大学及び北陸先端科学技術大学院大学において発注した設計・コンサルティング業務について(報告) (金沢大学から資料3, 4に基づき説明)</p> <p>3. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (佐藤委員長から資料5に基づき抽出理由を説明)</p> <p>4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (1)一般競争入札方式 【北陸先端大】構内給水設備改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・低入札となった際、どういった調査を行うのか。</li><li>・材料の価格に差があったとのことだが、通常、予定価格を算定するとき、どのように算定しているのか。</li><li>・入札の結果から、3社とも予定価格を下回っている要因は何か。</li><li>・全体の何割が材料費になるのか。</li></ul> <p>(2)一般競争入札方式 (政府調達に関する協定対象工事)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・大学で策定している契約等取扱いマニュアルに基づいて調査を行い、業者に各種資料の提出を依頼し、調査し、判断している。</li><li>・通常は、建設物価などの資料に掲載されている情報を使っているが、今回のケースは、情報がなく、近年の実績もなかったため、設計業者にヒアリングを行ったが、結果的に高くなったものである。</li><li>・設計見積に際して、材料を7割から8割の掛け率で算定し積算していたが、入札業者における見積金額は、4割から5割の掛け率で査定されていたため、乖離が大きかったと思われる。</li><li>・4割ぐらいである。</li></ul>

**【金沢大学】（角間Ⅱ）産学連携研究拠点施設  
新営その他工事】**

・設定した価格に対して、応札業者が高い金額を入れてきた要因、齟齬はどのように考えられるのか。

・業者からの積算内訳と予定価格の内訳を比べて、材料が思ったより高かったとか、そういった分析はされているのか。

・総合評価落札方式ということですが、落札者の技術評価の点が高かったが、結果的に評価値が最も高い業者が落札したということによいか。

**(3)一般競争入札方式**

**【金沢大学】（宝町）附属病院病棟1階薬剤部無菌室等改修機械設備工事**

・工事の内容は、部屋の改修と設備の入れ替えを行ったということか。具体的な概要の説明をお願いしたい。

・入札を辞退した会社のヒアリングにおいて、近隣で大規模な工事等があったのか。わかれば教えてほしい。

**(4)随意契約**

**【金沢大学】（宝町）附属病院機能強化棟新営  
その他設計業務**

・基本設計と実施設計を分けて契約するのは一般的なのか。

・本学の予定価格の積算は、文部科学省の積算基準、積算要領に基づいて行っており、物価資料の掲載価格、市場単価、複数の専門業者からの見積を徴取・比較し採用している。なお、見積は、聞き取りを行い、査定したものを採用している。応札業者においては、今後の物価上昇分を見込んだところがあるかもしれない。本学としては、通常どおりの積算を行ったものである。

・数量については、公開しており、応札業者の積算内訳数量と予定価格の内訳数量とは、大きな開きはなかった。

金額については、材料の積算額が比較的高かったが、本学の積算としては、直近の物価資料等の掲載価格を採用している。

・そのとおりである。

・病棟1階において、既設の地域医療連携室入退院ベットコントロール室を薬剤部の製剤室等のに改修を行ったものである。

・工事のタイミングが合わず人材が確保できなかったようである。近隣で大規模な工事案件があったという情報は把握していない。

・基本設計と実施設計は、一体で契約する場合もあるが、今回の病院という高度な技術を要する建物の場合は、まず基本設計でプランを固めて、それを踏まえ、実施設計を実施することが一般的である。

5. 審議対象建設工事等に関する点検

(1)一般競争入札方式

①1者応札

【金沢大学】(宝町)附属病院病棟1階薬剤部無菌室等改修電気設備工事

・特になし

【金沢大学】(宝町)附属病院病棟1階薬剤部無菌室等改修機械設備工事

・特になし

③低落札率

【北陸先端大】 構内給水設備改修工事

・特になし

④低入業者が多い

【北陸先端大】 構内給水設備改修工事

・特になし

【金沢大学】 (角間)人間社会1号館等改修電気設備工事

・特になし

(2)随意契約

①1者応札

【北陸先端大】 (辰口)ライフライン再生(空調設備)設計業務

・特になし

【北陸先端大】 情報科学系研究棟Ⅰ等照明設備取替設計業務

・特になし

②少額随契でない

【北陸先端大】 附属図書館他昇降機改修工事

・特になし

【金沢大学】 中央連絡橋(アカンサスインターフェイス)耐震改修等工事

・特になし

**【金沢大学】（宝町）附属病院機能強化棟新営**

**その他設計業務**

・特になし

**6. 再苦情処理会議への申し立て状況について**

・該当する案件はなかった